

丹後市民局

ルックルック!

NEWS
R3.7月号



夜明けの経ヶ岬灯台

◆経ヶ岬灯台

明治31年（1898年）12月25日に初点灯。以来今日まで120年あまり、日本海を行き交う船舶の安全を守り続けてきました。マリンプルーの水平線を背にしたこの白亜の灯台は、京丹後市のシンボルとして多くの人に親しまれています。光源は金属ハライドランプを使用し、光達距離は約40km。レンズはフランス製で国内に6台しかない最大級の第1等レンズを使用しています。



↑丹後市民局ルックルックNEWSのバックナンバーはこちら

地域おこし協力隊丹後町担当の大木史帆が、丹後町を応援する人や魅力的な場所を紹介するコーナー

丹後町な場所

丹後町な場所 清流「宇川」

今回ご紹介する丹後町な場所は、みなさんご存じ清流「宇川」です。
7月19日の解禁日にアユ取りに行ってきました。
海もいいですが川もいいですね！
暑かったけど、川面には涼やかな風が吹いていましたよ。

（地域おこし協力隊 大木 史帆）



宇川のアユ

清流「宇川」

トレーニングが趣味の地域づくり支援員吉岡秀真が「丹後町な体操」を紹介するコーナー！

たんご健康体操

第14回「カブトムシの型」

いきなり夏本番がきた！
というわけで、夏の代名詞「カブトムシ」のような動きで体をほぐし、軽やかな動きで暑い夏を乗り切りましょう！

- ① 片方の腕を前に出し、軽く肘を曲げます。その腕の手首をもう片方の手で押さえます。
- ② 手首を押さえている方の手で負荷を調整しながら、肘から曲げます。
- ③ 負荷を掛けながら①の形に戻して1回です。

これを繰り返します。腕を太くしたい方は10回で限界が来るように負荷を掛け、絞りたい方は10回でだるくなる程度に負荷を掛け2～3セットを目安に両腕とも行ってください。
負荷は、腕を押さえる強さと、肘を屈伸させるスピードで調整できます。

（地域づくり支援員 吉岡秀真）



①の動作



②の動作

掲載団体や話題を大募集！

スポーツ、文化芸術、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局（TEL0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

丹後町な人



丹後生き物応援団 *瀬川 信一さん*

今回の丹後町な人は、間人の瀬川 信一さんです。瀬川さんは京都新聞産経新聞人間販売所が2カ月に一度発行している「ミニコミ誌」の中で、生きてる！丹後を連載されています。丹後の生き物を長きにわたり調べてこられました。今現在は今までで総決算という事で本を作成中です。

間人に来られて3年が経ち中々調査という調査が出来ていないなか、同僚に相談し京都大学が1950年代から始めていた宇川にてアユ流下仔魚調査に加わる事ができました。どんな調査かと言うとアユが秋に生まれて海に何匹下るかを調べるというもの。9月から12月の毎週一回、夜の6時半から8時までの30分間隔でプランクトンネットを張り、6ミリの子供のアユをビンセットで数え多いときには2000匹くらいまで数えそれを20年間続けてこられたそうです。気の遠くなる作業ですね。生き物が好きで自然が好きで生きていきたいように思います。

(地域おこし協力隊 大木 史帆)

それが瀬川さんが話されてる時も言葉の節々に出ていました。宇川の川を覗かせて頂いたアユの子供さん。今回お会いするのは初めてだったんですが、お話しを伺い瀬川さんの人柄が伝わってきました。先生をされていたこともあるんですが、説明やお話しが上手で勉強嫌いな私も興味深々でアユのお話しを聞かせて頂きました。もっと詳しくは7月25日宇川アクティブライフハウスにて、12時45分〜13時半アユ研究の話で詳しく伺う事ができます。

是非多くの方に聞いて頂きたいです。楽しいお話しありがとうございます。



一 お知らせ 一
◎講和：「アユ研究の話」
◎講師：瀬川 信一さん
◎とき：7月25日(日)
12時45分～
13時30分
◎場所：宇川アクティブ
ライフハウス

Tango 地域 news

立岩周辺清掃活動を実施

6月26日(土)と7月17日(土)に立岩周辺の清掃活動を実施しました。平成22年度に山陰海岸ユネスコ世界遺産ジオパークに認定されたことを契機に立岩周辺清掃活動実行委員会を編成し、清掃活動を始めてから今年度で12年目となります。昨年度はコロナ禍により清掃活動を中止しましたが、今年度は感染予防対策を徹底し2日間で約1000人の皆様にご参加いただき1トン土のう袋約80袋のゴミを回収することができました。暑い中ご協力いただきありがとうございます。



立岩周辺清掃活動の様子

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango 元気 news

仲間とともに頂点を目指せ！ GO！シーガルズ！

～ メンバーを大募集中！ ～



2021年学童野球新人戦大会の優勝旗を勝ち取り誇らしげな選手たち

学童野球チームの間人シーガルズは、近年、部員の減少に伴い、現在14人のメンバーで活動しています。自然豊かな海の見える丹後小学校グラウンドをホームグラウンドとして、毎週、土・日の午前に練習をしています。昨年までは低学年と高学年でなんと9人の選手を登録して公式戦に出場していましたが、試合では上位入賞をすることはできませんでした。

令和3年になり、高学年のメンバーが揃うチーム編成ができ、新人戦に出場し、コロナ禍でチーム練習ができない中、各個人が自主練を積み重ねて、個人個人が勝つための野球を意識してチーム一丸となつて戦い、6月27日の京丹後支部学童新人戦決勝戦で、久美浜クラブと対戦して、6対4で接戦を制して見事に優勝することができました。

また、7月18日に開催された第17回京丹後市長杯争奪学童野球大会の準決勝で大宮ドリムスと対戦して10対2で勝ち、決勝に進出しています。

市長杯の決勝戦は7月25日の9時から峰山球場で開催され、峰山ブルーイースタンと対戦します。この勢いで今後の公式戦も上位入賞目指して頑張つて練習を積み重ねています。

しかし、間人シーガルズは今の6年生7人が卒業したら新チームでは9人集まらない状況です。野球好きな丹後町在住の小学生を大募集しています！気軽に間人シーガルズの練習に参加してください！